

### ■ 医師国家試験の結果

去る3月19日、第107回医師国家試験の合格発表がありました。全国で8,569人が受験し、7,696人が合格。合格率は89.8%でした。本学の新卒者は100名中94名合格(94%)で、数年ぶりに国立大学平均の93.9%を上回り、43校中25位でした。今の国家試験は、より臨床的な、解釈・問題解決能力が要求されています。医学の基礎的な理解を固めた後、臨床実習の現場で、断片的だった知識を自分の中で体系づけていくことが、医師への道であり、国家試験の合格にもつながります。仲間とともに「自己学習・自己評価」に励んでほしいと思います。

なお、本院の初期研修プログラムで1年目を大学で研修を開始する人は、42名です。歯科口腔外科の研修医4名を含め、46名が、4月1日からオリエンテーションを受け、10日より各部門で研修を始めております。皆様の温かいご指導、ご鞭撻をよろしくお願いします。

(卒後臨床研修センター、江村・吉田)

### ■ 保健師・助産師・看護師国家試験の合格発表

平成25年2月14・15・17日に実施された保健師・助産師・看護師国家試験の合格発表が3月25日に行われました。今年の試験は、平成24年4月に開催された医道審議会保健師助産師看護師分科会の審議を踏まえ、従来より実践能力を問われる状況設定問題(保健師・助産師)が増やされ、出題内容もアセスメントから看護を計画して、実践するという看護過程等における系統的思考・判断力が問われるものへと大きく改正されました。しかし、本学受験者の合格率は、看護師・助産師は100%(全国平均は看護師88.8%、助産師98.1%)、保健師は1名の不合格者が出ていますが、合格率は98.5%(全国平均96.0%)と高い合格率を誇っており、学生個々が高い実践能力を身につけるために奮闘した4年間の努力の結果であると考えます。

ちょうど3月25日は卒業式当日にあたり、卒業と国家試験合格という2つの慶事に、学生だけでなく教員も晴れやかな気持ちで過ごせた良き日となりました。

さて、在学生の皆さん、平成24年に国家試験の出題基準が改訂されました。保健師は、健康課題の解決に向けた連携や協働、施策化といった役割を担うために、助産師は産科医不足の現状を踏まえて院内助産院や助産師外来など高い助産診断・ケア能力が発揮できるように、看護師は患者教育の観点から薬剤や健康教育に関する知識、時代のニーズに応えられるよう看護倫理に関する知識などが新たに強化され、より臨床実践能力や判断力が問われる出題となります。講義・演習・実習という一連の学びの中で系統的思考・判断力を養うよう努力しましょう。(幸松美智子)

### ■ 平成25年度入学状況

平成25年度佐賀大学入学式が4月3日(水)に佐賀市文化会館で挙行され、医学部及び医学系研究科には、学部生173名(医学科106名、看護学科60名、看護学科3年次編入学7名)と、大学院生46名(博士課程31名、修士課程医科学専攻11名、修士課程看護学専攻4名)の新入生を迎えました。

なお、医学部の新1年生の入学状況は次のとおりです。  
(学生サービス課)

#### 【入学状況1】

		佐賀(A)	九州(B)	その他(C)	計
医学科	男	22	26	15	63
	女	14	23	6	43
看護学科	男	—	1	—	1
	女	16	41	2	59

A: 佐賀県内の高校出身者

B: 佐賀県以外の九州内の高校出身者

C: A及びB以外の者

#### 【入学状況2】

		一般入試	推薦入試	社会人	計
医学科	男	39	24	—	63
	女	22	21	—	43
看護学科	男	—	1	—	1
	女	38	20	1	59



#### 教育広報部会

小田康友、市場正良、吉田和代、江村正、幸松美智子、本間治  
ご意見をお待ちしています([oday@cc.saga-u.ac.jp](mailto:oday@cc.saga-u.ac.jp))

